

令和3年第12回産業建設常任委員会 要点記録

開閉会日時		令和3年10月19日（火曜日）		開会	13:22		会議場所	別海町議会 委員会室2・3		
				閉会	13:53					
委員の出欠		3 番	田村 秀男	出席	4 番	小椋 哲也	出席	8 番	松壽 孝雄	出席
		12 番	松原 政勝	出席	13 番	中村 忠士	出席			
出席説明員	産業 振興部	産業振興部長		産業振興部次長兼水産みどり課長		農政課長		商工観光課長		
		門脇 芳則	欠席	佐々木栄典	欠席	小野 武史	欠席	田畑 直樹	欠席	
		農政課主幹		商工観光課主幹		水産みどり主幹		商工観光課主査		
		上田 健一	欠席	岩口 裕昭	欠席	大坂 恒夫	欠席	武田 妙子	欠席	
		農政課主査		農政課主査		水産みどり課主査				
		武田 文吉	欠席	寺澤 淳司	欠席	古里 達也	欠席			
	建設 水道部	建設水道部長		管理課長		事業課長		建築住宅課長		
		伊藤 一成	出席	松田 勝広	欠席	外石 昭博	欠席	川畑 智明	欠席	
		上下水道課長		上下水道課技術長		管理課主幹		建築住宅課技術主幹		
		谷村 将志	出席	袴田 充輝	出席	前道 陽司	欠席	山岸 英一	欠席	
		事業課主幹		事業課主幹		上下水道課主幹		管理課主査		
		廣島 静治	欠席	佐竹 和仁	欠席	福原 仁史	出席	木村 洋平	欠席	
		建築住宅課主査		建築住宅課主査		事業課主査		上下水道課主査		
	篠田 敬介	欠席	大西 廣和	欠席	板垣 正博	欠席	植松 拓也	欠席		
	農業 委員会	農業委員会事務局長		農業委員会主幹		農業委員会主査				
内山 宏		欠席	・木 直人	欠席	山下 真弘	欠席				
委員外の出席		議長	西原 浩				合計	1名		
事務局職員		局長	小島 実	主幹	入田 浩明		合計	2名		
傍聴者数		一般	0名	報道関係者	0名		合計	0名		

令和3年第12回産業建設常任委員会 要点記録

会議に付した事件及び会議結果など

発言者	会議経過 ※所管毎に議事を行う事情等により議事番号が前後することがある。
委員長 8番 松壽	13:22 開会
	出席委員5名、会期1日
委員長 8番 松壽	挨拶
	【建設水道部所管事務調査】
建設水道部長 伊藤	挨拶及び概要説明
委員長 8番 松壽	議事1 所管事務調査について
	(1)下水道事業の法適化について
上下水道課長 谷村	・資料により説明 令和4年4月1日から適用。 財務（一部）適用、管理者は非設置（権限は首長） 条例・規則等の制定及び改正（制定1、改正2、廃止2）
委員長 8番 松壽	・質疑
委員 田村	・一部適用ということだが、単式簿記から複式簿記を採用することになると、損益計算書とか、バランスシートとか賃借対照表等が義務付けられるが、財務状況を明らかにするだけで、現在6億くらい繰入している状況が縮小するようなことにはなるのか。
上下水道課長 谷村	・現状繰り入れていることは事実。 実際法適化することにより、現在経費として見込まれていない部分も含めることができるようになるので、経営の改善が図られるのではないかと考えている。 ただ、法適化することによりすぐに改善されるとは見込んでいないため、まず法適化に移行し分析した後に早急に改善を考えていきたい。
委員 田村	・公営企業だから、実際の経営で上がった収入で賄うというのは大原則になってくる。 ・それをこれからというような考え方でなくて、事前に検討してやらないと。 ・ただ国の方で集中期間だから令和5年までにやるよということだけでではまずいと思うので、しっかりと考えてやらないと思いますが。
上下水道課長 谷村	・実際、法適化を進めなければ実施できない事業とかもあるので、移行することにより受けられる補助もあるので、法適化を進めるメリットがあるのかなと感じている。
委員 田村	・私から言いたいのは、一部法的なると、事業面でもそういう交付税の措置が受けられるとかそういうことがあるので、今までの特別会計でやっている経営からすると、その分のメリットが出てくるよと。 そこまでを考えておかないと、財務適用だけで経営改善が図られるのかっていうところが心配なんでね。 その考え方だけを聞いたかったなっていうこと。
建設水道部長 伊藤	・補助の関係ですが、国からの通知があり、令和5年度までに法適化していない団体には、今後の施設整備の補助は受けられないという通達が来ている。 したがって、今後施設を維持管理する上で、改修費等の経費がかかってくるため、その分を考えた時には、繰入額の縮小というものに供するのではないかと考えている。 あと、今回の会計移行に伴い、経営状況がより明確化になることから、職員一同で赤字経営にならないよう、繰入額を縮小させるために努力できるのかというところは考えている。
委員長 8番 松壽	・他に何かあるか。
委員 一同	・質疑なし
委員長 8番 松壽	その他
委員長 8番 松壽	・地籍調査の進捗状況について今後調査したいと思っている。 できれば、12月の休会中に調査したい。

令和3年第12回産業建設常任委員会 要点記録

建設水道部長	伊藤	<ul style="list-style-type: none"> ・整理できます。 ・委員の皆様もそういうことでよろしいか。 ・7次計画では、98.6%の実績があるが、2023年には100%にする目標がある。どのようになっているのか。 ・事業としては動いていないが、北海道に地籍調査のアドバイザーがおり、その方々を招いて、地籍調査の事業を再開するための手続き等について講習を受けている。今後、整理したうえで予算要求を行っていきたいと考えている。 ・取り掛かるまでに2から3年かかる。 7次計画で100%にするとう目標を掲げているんだから、それに向かって実施できるようにきちんと進めて準備をしていただきたい。 ・計画期間中に実施するよう進めていこうと考えている。 12月の委員会で説明することよろしいか。 ・委員の皆様もそういうことでよろしいか。 ・異議なし
委員長	8番 松壽	
委員	田村	
建設水道部長	伊藤	
委員	田村	
建設水道部長	伊藤	
委員長	8番 松壽	
委員	一同	
委員長	8番 松壽	
委員長	8番 松壽	
閉会挨拶		
13:53 閉会		